

暮らしの玉手箱セミナー

身近すぎて何気なく見過ごしていることも、深く知れば暮らしに、自分に、
世界の見え方に変化をもたらしてくれる。
そんな出会いの場を提供するアステンのトークイベント「暮らしの玉手箱セミナー」。
今回のテーマはエネルギーとメイク。笑顔と驚きにあふれたイベントをレポート!



たけうち すみこ
竹内 純子さん

profile

筑波大学客員教授。NPO法人国際環境経済研究所理事・主席研究員。エネルギー問題を分かりやすく解説した著書「誤解だらけの電力問題」(ウェッジ出版)が第35回(2015年)エネルギーフォーラム賞普及啓発賞を受賞。アステンでコラム「エネルギーの玉手箱」を執筆中。

身近なところから エネルギーを考える!

今回のセミナーに集まったのは静岡県在住の20代から70代の女性約60人。

イベントの前半は、アステンの人気コラム「エネルギーの玉手箱」を連載している竹内純子さんとフリーキャスターの鬼頭里枝さんによるトークセッション。難しく考えがちなエネルギー問題を女性目線で語り合った。テーマは「考えよう! エネルギーの未来」。



左/日本のエネルギー事情について語る竹内純子さんと、女性目線でエネルギーに関する質問をぶつける鬼頭里枝さん 中/竹内さんと鬼頭さんのやりとり真剣に聞き入る参加者 右/地球温暖化や原子力発電に関する話題ではメモを取る姿も多く見られた

今日からできる プロのメイクアップテク



15分のティータイムを挟んで、後半はカラーアナリストの南條朱美さんを講師に招いて「マイナス5歳のメイクアップ術」講座が行われた。女性にとって関心の高いテーマだけに会場は熱気を帯びた。

最初に南條さんが掲げたポイントは眉毛を中心にしたメイク術。眉の描き方で見た目のリフトアップ効果を生み出し、同時にチークブラシやコントロールカラーを用いて肌の透明感をアップさせるテクニックを披露した。

その後、南條さんはパーソナルカラーの重要性を力説。「一人一人にパーソナルカラーがあります。肌、瞳、髪の色な

竹内 最近、電気について考えたことはありますか?

鬼頭 ほとんどありませんね。電気はあるのが当たり前になっています。

竹内 でも、当たり前ではないんですよ。例えば、去年の熊本地震では最大48万戸が停電しました。1週間程度でほぼ復旧しましたが、それは多くの人たちが不眠不休で復旧作業に当たったから。中部電力の職員も応援に駆け付けました。

鬼頭 電気は多くの人たちの地道な努力によって支えられているんですね?

竹内 そうです。そして日本の電気は今「綱渡り状態」とも言えるのです。

鬼頭 どういうことですか?

竹内 日本では福島第一原子力発電所の事故以来、ほとんどの原子力発電所が止まっているので、その分を火力発電で賄っています。日本には資源がないので、天然ガスなどの燃料は中東などから輸入していますが、そのコストは2013年度実績で約3.6兆円。1日100億円もかかっていま

す。家庭の電気代はこの数年で約2割、企業は3割も上がっています。

鬼頭 生活への影響も大きいんですね。

竹内 さらに中東の政情不安などによってタンカーが航行できなくなれば、日本の天然ガスの在庫はたった2週間で尽きてしまいます。しかも、火力発電はCO2を大量に排出します。だから今の日本の電気はあらゆる面でギリギリ。CO2による地球温暖化については世界レベルで待たなしの状態です。

鬼頭 風力や太陽光などの再生可能エネルギー(以下、再エネ)では賄えますか?

竹内 再エネは発電量が天候に左右されることもあり、日本の電源構成で再エネは約5%しかなく(水力を除く)、それではとても足りません。しかも再エネはコスト高。その費用も消費者が負担しています。

鬼頭 そうなんですか?

竹内 電力会社から毎月送られてくる請求書をよく見てください。内訳の中に「再生可能エネルギー発電促進賦課金」があります。これは再エネ拡大のため、電力会社が再エネを買い取る費用を電気を使う皆さんで負担しようという国の制度で、一般家庭で毎月600円程度、電気料金の一部として請求されていますよ。

鬼頭 再エネにも課題があるんですね。では、どうしたらいいんですか?



なんじょう あけみ
南條 朱美さん

profile

カラーアナリスト。本当に似合う色・パーソナルカラーを通じて女性の美を追究。マイナス5歳のメイクアップ術で幅広い年齢層から支持を集めている。SBS学苑講師。エフエムしみず出演中。元ミス静岡グランプリ。

竹内 まず一人一人が省エネに努めること。でも、それだけでは全然足りないのだから、「火力に頼り切っている現状をどうするのか」あるいは「水力、火力、原子力、再エネなどを今後どのように組み合わせていくのか」といったことをみんなで考える必要があります。

鬼頭 やっぱり原子力発電は必要ですか?

竹内 それは国民の判断ですが、私は当面必要だと思っています。原子力のリスクはよく指摘されますが、使わないリスクもあります。温暖化もそうですが、電気代の上昇による家計の圧迫や雇用への影響など身近な問題にもつながります。

鬼頭 そう考えるとエネルギーって身近な問題ですね。

竹内 その通りです。暮らし、環境、仕事の全てに関わります。だから無関心が一番いけません。皆さんも身近なところからエネルギーのことを考えてくださいね。

きとう りえ
鬼頭 里枝さん

profile

元静岡放送アナウンサー。現在はフリーキャスターとして「Soleいいね!」「静岡発そこ知り」などに出演。SBSラジオの「テキトナイト!!」ではメインパーソナリティーを務める。飾らない人柄で親しまれ、愛称は「キトちゃん」。浜松市出身。



ティータイムにはスイーツも

どで判断しますが、それが分かれば似合う色と似合わない色のはっきりします。似合わない色を身につけると顔のしわが目立ってしまい、プラス5歳に見えてしまいますよ」と南條さん。その軽妙なトークと実践的なメイクアップ術に、会場は驚きと歓声に包まれていた。

身近なところからエネルギーを考える。今すぐできるメイク術を知る。今回のアステントークイベント「暮らしの玉手箱セミナー」は、参加者にとって「新しい自分」との出会いの場になったようだ。



南條さんの講座では参加者の一人がマイナス5歳のメイク術を体験